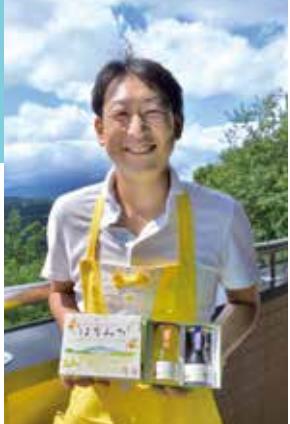


ぬまたブランド農産物認証者

ぬまたブランド農産物とは、本市の伝統や気候風土を生かした品種・栽培方法で生産され差別化が図れていることなどの認証基準を満たした農産物または加工品で、安心・安全で美味しい商品として審査会で認証された商品です。



今月の読者プレゼント



各120g
合計1,300円相当

抽選
5人

応募方法 市HP応募フォームまたははがきに①郵便番号、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報紙の感想や要望を書いて応募

受取方法 花みつばち館にて
11月30日(水)までに引き換え
締切 10月25日(火)必着



宛先・問合せ 〒378-8501沼田市下之町888 秘書課広報広聴係 ☎内線4008

小野養蜂場(有) - 高橋場町(本社) -

小野 大介さん 歴史を継承しさらに進化

直売所

素晴らしい眺望も見どころ ◎

花みつばち館

場所 久屋原町450-2 休 元旦 Pあり

営業時間 9:00-17:00 ☎ 23-8738

SNS

Instagram ◎



LINE ◎



インターネット通販

HP ◎



昭和29年、祖父が養蜂を始めたから三世代目となる小介さんは、あって手間のかかる隔離板を使い、朝一番に採蜜すること。濃厚で雑味がない本来の風味を味わうこ^ととができる。春から初夏にかけては家族と従業員総出で山を毎日駆け回る。一日にかけた蜂に刺されるこ^{とも}とも。大介さんは、現代の二^えめズに合わせた商品開発も進^{めて}いる。68年の実績に加^{えて}今後の進化が楽しみ。

ぬまたの旬を
クッキング No.24

ハニーミックスナッツのチーズトースト
ブルーチーズと相性抜群の蜂蜜をかけてみては



レシピ公開中 沼田市クックパッド

検索

地域おこし協力隊だより
No.24
高津 修
この3年間振り返って



令和元年11月の着任から任期の3年が経ちました。私のミッションは「薄根地域ふるさと創生推進協議会(山口耕会長)」の一員として地域を盛り上げることでした。いろいろな事が決まっていない立ち上げ直後の協議会での活動は戸惑いもありましたが、作り上げるというのは心躍るものでした。お陰様で活動は順調に進み、自分自身の達成感も得ることができました。

特に尽力した棚田オーナー制度は、令和元年度の8組から3年で24組(26口)まで増えました。ホタル観賞会は延べ400人が参加、みそづくり体験は今年2月には40組が参加。活動の認知度が上がり、一定の評価をいただいていると感じています。

なんと言っても、活動初期からの目標でもあった、農林水産省の「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に今年3月に認定され、「指定棚田地域」に8月に指定されたことは、非常にうれしい出来事でした。

今後はプログラムの制作販売の会社を立ち上げて沼田を拠点として活動しながら、今年1月から南郷の曲屋で活動している古川隊員を陰ながら応援していきたいと思います。

広報で記事を書かせていただくのは今回で最後となります。沼田を愛する一市民としてこれからもどうぞよろしくお願ひいたします。



問合せ 観光交流課交流推進係 ☎内線5031

手話
ハロウィン

24

★1



両目の前に人差し指と中指を伸ばして置き

★2



すぐに指先を閉じながら
シュッと斜めに引き上げる

動画で練習しよう
応用編も収録

YouTube



問合せ 社会福祉課
障害福祉係 ☎内線3109